

財政状況等一覧表（平成20年度決算）

(単位:百万円)

団体名 香美市

標準税収入額等 A	普通交付税額 B	臨時財政対策 債発行可能額C	標準財政規模 A+B+C
3,091	5,840	419	9,350

1. 一般会計等の財政状況

(単位:百万円)

会計名	歳入	歳出	形式収支	実質収支	他会計等からの繰入金	地方債現在高	備考
一般会計	15,059	14,496	563	377	116	16,761	基金から16百万円繰入
住宅新築資金等貸付事業特別会計	87	87	0	0	0	84	
一般会計等	14,932	14,369	563	377		16,845	

※「一般会計等」の数値は、各会計間の繰入・繰出などを控除(純計)したものであることから、各会計間の合計額と一致しない項目がある。

2. 公営企業会計等の財政状況

(単位:百万円)

会計名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等繰入見込額	備考
上水道事業会計	197	145	52	341	0	352	0	法適用企業
工業用水道事業会計	13	13	0	18	0	250	250	法適用企業
簡易水道事業特別会計	516	516	0	0	170	2,209	1,438	
公共下水道事業特別会計	789	789	1	1	202	2,858	2,223	
特定環境保全公共下水道事業特別会計	230	230	0	0	124	1,597	1,464	
農業集落排水事業特別会計	131	131	0	0	0	82	82	
国民健康保険特別会計	3,988	3,968	19	19	358	0	0	基金から140百万円繰入
介護保険特別会計(保険事業勘定)	2,723	2,638	85	85	387	0	0	
介護保険特別会計(介護サービス事業勘定)	12	12	0	0	0	0	0	
老人保健特別会計	625	625	0	0	50	0	0	
後期高齢者医療特別会計	384	380	4	4	126	0	0	
公営企業会計等 計				468		7,266	5,457	

- (注) 1. 法適用企業とは、地方公営企業法の全部又は一部を適用する公営企業である。
 2. 法適用企業会計以外の特別会計については「総収益」「総費用」「純損益」の欄に、それぞれ「歳入」「歳出」「形式収支」を表示している。
 3. 「資金剰余額/不足額(実質収支)」は、地方公共団体財政健全化法に基づくものであり、資金不足額がある場合には負数(△)で表示している。
 4. 「左のうち一般会計等繰入見込額」は、企業債(地方債)現在高のうち将来負担比率に算入される部分の金額である。

3. 関係する一部事務組合等の財政状況

(単位:百万円)

一部事務組合等名	総収益 (歳入)	総費用 (歳出)	純損益 (形式収支)	資金剰余額/不足額 (実質収支)	他会計等からの繰入金	企業債(地方債)現在高	左のうち一般会計等負担見込額	備考
香美郡殖林組合	6	1	5	5	0	0	0	一般会計
香南香美衛生組合	204	193	11	11	0	48	6	一般会計
香南斎場組合	148	147	1	1	8	27	8	一般会計
香南香美老人ホーム組合	245	224	18	18	0	596	379	一般会計
香南香美老人ホーム組合	804	770	45	45	3	688	296	特別会計
香南清掃組合	483	453	30	30	0	798	209	一般会計
高知県広域食肉センター事務組合	31	30	1	1	0	0	0	一般会計
高知中央広域市町村圏事務組合	39	34	5	5	0	0	0	一般会計
こうち人づくり広域連合	134	123	11	11	0	0	0	一般会計
高知県市町村総合事務組合	5,236	5,219	17	17	15	0	0	一般会計
高知県市町村総合事務組合	22	22	0	0	3	0	0	特別会計
高知県後期高齢者医療広域連合	139	136	3	3	0	0	0	一般会計
高知県後期高齢者医療広域連合	102,672	100,381	2,290	2,290	278	0	0	特別会計
一部事務組合等 計				2,437		2,157	898	

4. 地方公社・第三セクター等の経営状況及び地方公共団体の財政的支援の状況

(単位:百万円)

地方公社・第三セクター等名	経常損益	純資産又は 正味財産	当該団体からの 出資金	当該団体からの 補助金	当該団体からの 貸付金	当該団体からの 債務保証に 係る債務残高	当該団体からの 損失補償に 係る債務残高	一般会計等 負担見込額	備考
財団法人香美市開発公社	0	6	1	0	0	0	0	0	
香美市土地開発公社	121	231	5	0	0	304	0	214	
財団法人アンパンマンミュージアム振興財団	△ 2	135	100	39	0	0	0	0	
株式会社香北ふるさと公社	2	53	27	0	0	0	0	0	
財団法人奥物部開発公社	0	8	6	7	0	0	0	0	
地方公社・第三セクター等 計			139	46	0	304	0	214	

(注) 損益計算書を作成していない社団・財団法人は「経常損益」の欄には当期正味財産増減額を表示している。

5. 充当可能基金の状況

(単位:百万円)

充当可能基金名	平成19年度 決算 A	平成20年度 決算 B	差引 B-A
財政調整基金	2,233	2,547	314
減債基金	1,040	1,044	4
その他充当可能基金	3,133	3,558	425
充当可能基金 計	6,406	7,149	743

(注) 「充当可能基金」とは、基金のうち地方債の償還等に充当可能な現金、預金、国債、地方債等の合計額をいい、貸付金及び不動産等を含まない。

6. 財政指標の状況

財政指標名	平成19年度 決算 A	平成20年度 決算 B	差引 B-A	早期健全化 基準	財政再生 基準	資金不足比率 (公営企業会計名)	平成19年度 決算 A	平成20年度 決算 B	差引 B-A
実質赤字比率	6.73	4.03	△ 2.70	△ 13.45	△ 20.00	水道事業会計	—	—	—
連結実質赤字比率	11.44	9.03	△ 2.41	△ 18.45	△ 40.00	工業用水道事業会計	—	—	—
実質公債費比率	15.4	15.3	△ 0.1	25.0	35.0	簡易水道事業特別会計	—	—	—
将来負担比率	78.9	77.2	△ 1.7	350.0		公共下水道事業特別会計	—	—	—
財政力指数	0.33	0.33	0.0			特定環境保全公共下水道事業特別会計	—	—	—
経常収支比率	93.7	93.1	△ 0.6			農業集落排水事業特別会計	—	—	—

2. 「実質赤字比率」・「連結実質赤字比率」は、収支が黒字の場合には便宜的に当該黒字の比率を正数で表示している。
3. 早期健全化基準に相当する「資金不足比率」の「経営健全化基準」は、公営競技を除き、一律 △20%である(公営競技は0%)。
4. 「早期健全化基準」及び「財政再生基準」は平成20年度決算における基準である。